

医療系廃棄物等包括管理業務

審査基準

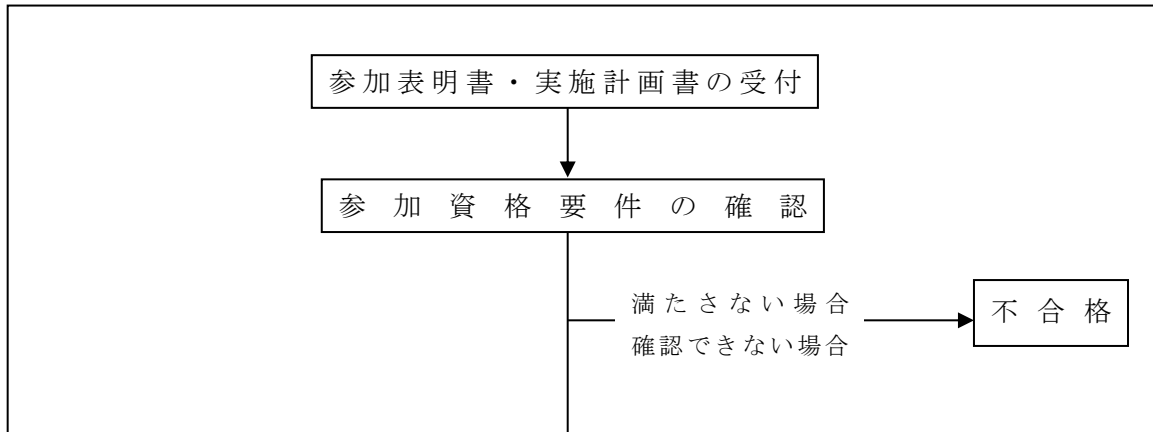
2021年11月

京都大学医学部附属病院

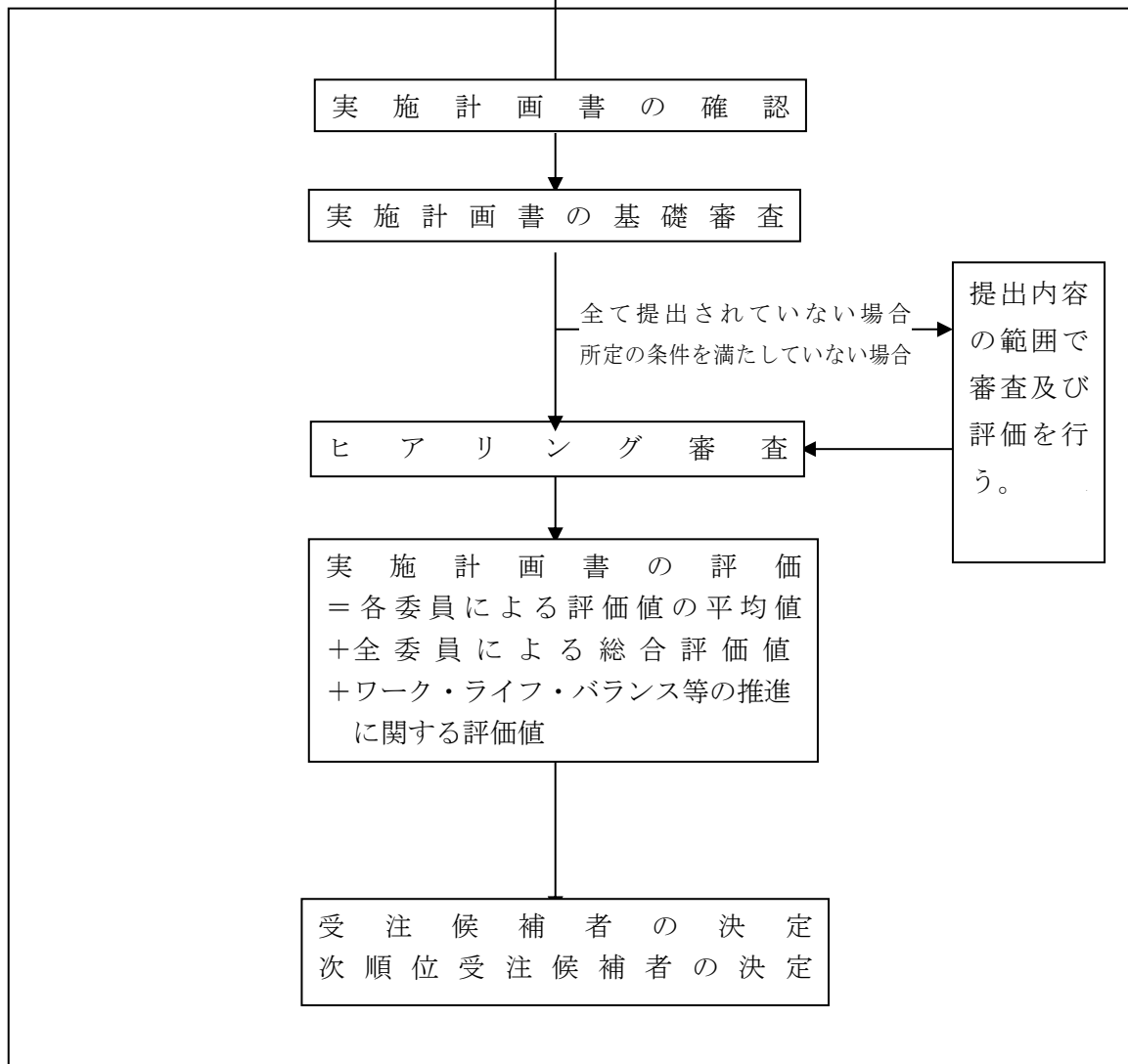
1 審査の手順

審査の手順は、次のとおりである。

(1) 資格審査



(2) 実施計画書の審査



2 資格審査

参加者が参加資格要件を満たしているか否かの確認は、参加者から提出された提出書類を基に、契約担当部署（契約掛）が行う。

病院は、契約担当部署（契約掛）による確認の結果を最終審査する。なお、募集要項に示す参加資格要件を満たしていない場合又は確認できない場合は、不合格とする。

3 実施計画書の審査及び評価

実施計画書の審査及び評価は、本審査基準に基づき、業者選定委員会にて行う。

業者選定委員会における審査及び評価は、「各委員による評価、全委員による総合評価、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価」によるものとする。

各委員による評価は、各委員が、募集要項、仕様書及び審査基準等に基づき、実施計画書の仕様書への適合性ととも技術力や提案力の達成（優秀）度合等を審査及び評価し、それぞれ個別に評価値を算定する。

全委員による総合評価は、全委員で順位付けを行い、その順位に従って、評価値を算定する。

ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価は、契約担当部署（契約掛）が、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を有している場合、審査基準の各認定等の区分により、評価値を算定する。

病院及び業者選定委員会は、「2 資格審査」の参加資格要件を満たしている参加者の中から、前記の「各委員による評価値の平均値＋全委員による総合評価値＋ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価値」より算出した総合評価値が最も高い者を受注候補者に、審査対象者が2者以上の場合、次に高い者を次順位受注候補者（次点）に決定する。なお、総合評価値の算定方法は以下のとおりとし、実施計画書の手順等については、募集要項に基づくものとする。

評価項目		配点（満点）
総合評価値 満点 100点	A. 選考委員会の各委員による評価値の平均値	80点
	(1) 廃棄物・環境サービスに係る経営上の方針とその実現	33点
	(2) 廃棄物アドバイザー業務に関する実施計画／提案	16点
	(3) コストに関する提案	28点
	(4) 社会・地域貢献に関する取り組み	3点
	B. 全委員による総合評価値 1位	15点
	C. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価値	5点
合評価値合計（満点）		100点

A 業者選定委員会各委員の評価値の算定方法（配点：満点80点）

参加者より提出された実施計画書及びそれに基づくヒアリングの内容により審査及び評価する。業者選定委員会委員は、以下の(1)から(4)に示す各審査基準に対して、次の5から1の5段階評価（相対評価）を行い、以下の(1)から(4)に示す配点に次の指定倍率を乗じて各審査基準の評価値を算出（端数処理は行わない）し、全委員の平均値を評価値とする。平均値の算出に当たっては、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までを求める。

5段階評価	5	4	3 (標準)	2	1
基準	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に適合している ・特に有益な実施計画・提案 ・技術力に特に優れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に適合している ・より有益な実施計画・提案 ・技術力に優れている 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に適合している ・有益な実施計画・提案 ・技術力がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・やや仕様書に適合していない ・やや有益な実施計画・提案でない ・やや技術力に劣る 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕様書に適合していない ・有益な実施計画・提案でない ・技術力に劣る
指定倍率	1.00	0.75	0.50	0.25	0.00

(1) 廃棄物・環境サービスに係る経営上の方針とその実現・・・配点合計33点

① 廃棄物・環境サービスに係る経営上の方針とその実現・企業実績に関する事項

(配点10点)

審査基準	配点
<p>a 「廃棄物・環境サービス」に係る会社の経営上の方針・コンセプト、並びに病院へのサービスに関する方針・コンセプトは、環境、医療（感染管理）及び経済性（コスト）の観点から効果的なものになっているか。</p> <p>PRポイント（セールスポイント）はあるか。</p> <p>委託したときに京都大学病院のメリットはあるか。</p> <p>受託実績や運営能力は十分にあるか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境問題や医療（感染管理）を理解し、病院への「廃棄物サービス」に積極的に取り組む姿勢が伺える。 ・コストの考え方が適切で、高く評価できる内容である。 ・PRポイントがあり評価できる ・委託したときに京大病院に（評価できる）メリットがある。 ・（評価できる）実績がある。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営上の方針が、環境、医療（感染管理）及び経済性（コスト）の観点から適切である。 ・病床数600床クラスの同種の受託実績（自ら同一病院2年以上）がある。 	8点
<p>b 会社の経営方針が、受託先で実現できているか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（評価できる）会社の経営方針が、受託先で実現できている。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社の経営方針が、適切に（普通に）受託先で実現できている。 	2点

② 業務運営・実施体制に関する事項 (配点23点)

審査基準	配点
<p>a 会社組織及び事業体制が適切であるか。自社で処理施設を有しているか。</p> <p>(有益な提案)</p>	2点

<ul style="list-style-type: none"> ・会社組織及び事業体制が適切で、高く評価できる内容である。 ・本社の管理体制が適切で評価できる。(事業所まかせの体制でない。) ・自社で処理施設を有している。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社組織及び事業体制が適切である。 	
<p>b 廃棄物担当部署の常勤従業員数や廃棄物に関する有資格者が、十分であるか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(特に関西地区に) 十分な常勤従業員を有している。 ・(特に関西地区に) 十分な有資格者を有している。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都大学病院の廃棄物施設を運営するのに、十分な常勤従業員を有している。 	2点
<p>c 従業員の確保対策、定着への取り組みが、十分になされているか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員の確保対策、定着への取り組みが、高く評価できる内容である。工夫されている。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員の確保対策、定着への取り組みがなされている。 	2点
<p>d 共同事業体制は仕様書の要件を満たしているか。協力企業を選定した理由が適切で、評価できる事業実績があるか。協力企業に委託する業務内容が適切であるか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同事業体制は仕様書の要件を満たしており、協力企業を選定した理由や協力企業の業務内容も適切で、能力や技術力が十分にある企業である。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同事業体制は仕様書の要件を満たしている。 ・協力企業に委託する業務内容は適切である。 	5点
<p>e 業務遂行のための効率的な人員体制が計画されているか。緊急時の従業員確保の体制が整っているか。仕様書を満たす従業員や人員体制が確保できているか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要メンバーは、十分な経験と能力が従業員の配置が計画されている。 ・業務遂行のための効率的な人員体制が適切に計画されている。 ・緊急時の従業員確保の体制が整っている。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕様書を満たす従業員や人員体制、有資格者が確保できている。 	5点
<p>f 院内の廃棄物全般を包括的に管理する手法やポイントが適切で、実現できる効果的なものが提案されているか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・院内の廃棄物全般を包括的に管理する手法やポイントが適切で、高く評価できる内容である。実現できる効果的提案がなされている。包括管理を実施する能力は十分にある。工夫がある。 	5点

(標準) ・院内の廃棄物全般を包括的に管理する手法やポイントが適切である。 包括管理を実施する能力がある。	
g スタッフの教育方法、作業の点検・評価方法について、適切で効果的のものが提案されているか。 (有益な提案) ・業務の習熟度・達成度が確認できる、適切で効果的なPDCAサイクルが提案されている。 (標準) ・業務の習熟・達成度が適切に確認できる仕組みが提案されている。	2点

(2) 廃棄物アドバイザー業務に関する実施／提案・・・配点合計16点

① 分別の徹底、ゴミ減量及びコスト圧縮の提案に関する事項（配点16点）

審査基準	配点
a 廃棄物アドバイザーの3年間の具体的な業務内容の提案は、適切で実現可能な効果的な提案がなされているか。能力や技術力が十分にあるか。 業務内容の費用対効果は適切か。 ゴミの減量と分別の徹底を浸透させる手法は、適切で実現可能な効果的な提案がなされているか。 当院の課題について、適切で実現可能な効果的な提案がなされているか。 (有益な提案) ・廃棄物アドバイザー業務の提案内容が適切で、高く評価できる内容である。 ・ゴミの減量と分別の徹底を浸透させる手法が適切で、高く評価できる内容である。 ・当院の課題に対する提案が適切で、高く評価できる内容である。 ・実現する能力や技術力が十分にある。評価できる実例がある。 ・実現できる効果的な提案がなされている。 ・費用対効果が高い。 (標準) ・廃棄物アドバイザー業務の提案内容が適切である。仕様書を満たす提案になっている。 ・ゴミの減量と分別の徹底を浸透させる手法が適切である。 ・当院の課題に対する提案が適切である。	10点
b 廃棄物アドバイザー業務の実績があり、提案力や実現する能力、技術力が十分にあるか。 (有益な提案) ・(評価できる個人の)実績が十分ある。 ・提案力、実現する能力や技術力が十分にある。評価できる実例がある。 (標準) ・会社としての実績がある。 ・提案力、実現する能力や技術力がある	3点
c 廃棄物処理費用のコスト圧縮の手法は、適切で実現可能な効果的な提案がなされているか。提案力や実現する能力、技術力が十分にあるか。 (有益な提案)	3点

<ul style="list-style-type: none"> ・コスト圧縮の手法が適切で、高く評価できる内容である。 ・提案力、実現する能力や技術力が十分にある。評価できる実例がある。 ・実現できる効果的な提案がなされている。 ・廃棄物処理費用の高騰に対する適切な対応策が提案されている。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コスト圧縮の手法が適切である。 ・廃棄物処理費用の高騰に対する対応策が提案されている。 	
--	--

(3) コストに関する提案・・・配点合計 28 点

① コストに関する事項 (配点 28 点)

審査基準	配点
<p>a 本業務の受託費用（見積金額）は適切か。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切で、一番安価な金額である。 ・費用対効果が高い、評価できる金額である。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な価格である。 <p>※あまりにも高い金額は、「有益でない提案」と評価する。</p>	15点
<p>b 有価物の対応が可能であるか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数の有価物の対応が可能である。 ・引き取り金額が（現状よりも）高い金額である。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有価物の対応が可能である。現状と同程度の引き取り金額である。 <p>※有価物が対応できず、すべて廃棄物としての処理になる場合は、「有益でない提案」と評価する。</p>	2点
<p>c 廃棄物処理費用以外の委託費用やその他の廃棄物のコスト削減に関する工夫や提案が、なされているか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コスト削減に関する工夫や提案が適切で、高く評価できる内容である。 ・提案力、実現する能力や技術力が十分にある。評価できる実例がある。 ・実現できる効果的な提案がなされている。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コスト削減に関する工夫や提案が適切である。 	3点
<p>d 院内で使用する用途別にいろいろなゴミ箱が提案されているか。 安く仕入れられる メーカーとの取引があるか。</p> <p>(有益な提案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用途別に価格的にも評価できるゴミ箱が提案されている。 主要なメーカーとの取引が複数ある。 ・医療用から一般用まで幅広く取り扱える。 <p>(標準)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用途別に適切なゴミ箱が提案されている。 	3点

e 廃棄物容器の対応は可能であるか。 (有益な提案) ・対応可能である。提案価金額は現状よりも安い金額である。 (標準) ・対応可能である。現状と同程度の金額である。	5点
---	----

(4) 社会・地域貢献に関する取り組み・・・配点合計3点

① 障害者雇用に関する取り組み事項 (配点3点)

審査基準	配点
a 障害者雇用に関する取り組みがなされているか。 (有益な提案) ・京都大学病院においても障害者を雇用する予定がある。 又は、雇用の体制は整備する。 ・他施設等において雇用実績がある。 (標準) ・京都大学病院において障害者雇用をする予定はないが、会社として障害者雇用促進法に基づく障害者雇用率は満たしている。	2点
b その他の社会や地域貢献に関する取り組みがなされているか。 (有益な提案) ・会社として社会や地域貢献に関する取り組みを、定期的実施している。 高く評価できる内容である。 (標準) ・特に行っていない。	1点

B 全委員による総合評価値の算定方法 (配点：1位17点)

参加者より提出された実施計画書及びそれに基づくプレゼンテーション等の内容により、総合評価を行い、全委員で順位付け及び配点を行う。順位に従って以下の点数を配点するが、2位以下については、1位の提案内容を基準に10点～0点の間で評価する。

順位	1位	2位以下
配点	15点	10点～0点

C ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価値の算定方法 (配点：5点)

ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する認定等又は内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を有していること。

以下の認定等の中で該当する最も高い区分により評価する。なお内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を受けている外国法人については、相当する各認定等に準じて評価する。

○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律 (女性活躍推進法) に基づく認定 (えるぼし・プラチナえるぼし認定) ・認定段階1 (労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。) =1点 ・認定段階2 (労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。) =2点 ・認定段階3 =3点
--

- ・プラチナえるぼし認定=5点
 - ・行動計画策定済（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ）=0.6点
- 次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）
- ・くるみん認定（旧基準）※1=1点
 - ・くるみん認定（新基準）※2=1.4点
 - ・プラチナくるみん認定=2点
- 青少年の雇用の促進等に関する法律（若手雇用促進法）に基づく認定
- ・ユースエール認定=2点
- 上記に該当する認定等を有しない=0点
- ※1 旧くるみん認定マーク（次世代育成支援対策推進法施行規則等の一部を改正する 省令（平成 29 年厚生労働省令第 31 号）による改正前の認定基準又は同附則第 2 条 第 3 項の規定による経過措置に基づく認定マーク）
- ※2 新くるみん認定マーク（次世代育成支援対策推進法施行規則等の一部を改正する 省令（平成 29 年厚生労働省令第 31 号）による改正後の認定基準に基づく認定マーク）